

第五回 市民会議 要旨

2007/03/10 「なごや循環型社会・しみん提案会議」実行委員会

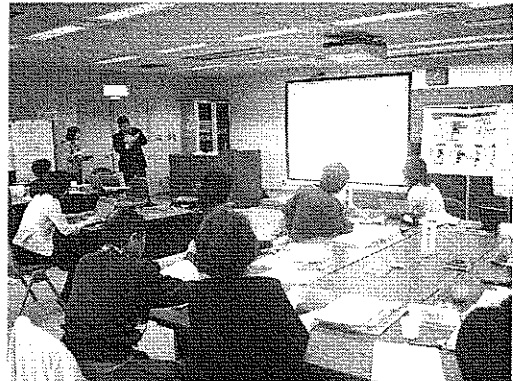
日 時：平成 19 年 3 月 10 日（土）

11 時 00 分～16 時 35 分

会 場：伏見ライフプラザ 4 階 講堂

参加者：市民 27 名（欠席 5 名）

※ 2 月末に、ご都合により会議参加を辞退された方があり、この回から参加者総数が 32 名となりました。



第 5 回会議の目的は、①参加者の皆さまが個々によいと思うシナリオに投票をして、循環型社会の土台とするシナリオを決めること、②選ばれたシナリオについて、改善・修正したい点を議論することです。

最初に、前回の議論をグループ内で振り返った後、前回のグループ討議から出た意見の中から全員で共有したほうがよい情報（生ごみや廃プラスチックについて）の補足説明を受けました（資料 1-1、1-2）。その上で、シナリオへの投票を各自が自分の意見に確信を持ってできるように、グループで討議を通して考えを深めていただきました。昼休憩中には、各班の意見をまとめた紙を自由に見てまわり、他の班の意見も参考にしながら、持ち票の 10 票をどのように使って投票するか考えていただきました。

午後の会議は、シナリオへの投票と開票からスタートしました。一人につき持ち票 10 票を各シナリオへ自由に割り振る重み付け投票をおこないました（資料 2）。

<投票の結果>

シナリオ	シナリオ A	シナリオ B	シナリオ C	シナリオ D
票 数	103 票	97 票	57 票	37 票
割 合	35.5%	33.4%	18.3%	12.8%

※ 郵便の都合で 3/12 に到着した不在者投票を加え、29 名・全 290 票となりました。順位に変化なし。

この結果を受けて、シナリオ A を土台になごやの循環型社会を考えることになりました。しかし、どのシナリオ 4 割には至らず、またシナリオ A と B の投票数は僅差なので、シナリオ A の内容が全て合意されていないと考えられます。そこで、シナリオの中身を検討して修正が必要な点を考えるために、専門家の説明で、シナリオ A の内容を、僅差であったシナリオ B と比較しながら確認しました（資料 3、別紙 3）。

これらの情報を参考に、シナリオ A の中で修正や改善をしたほうがよい部分などをグループ討議で意見を交換しました。

次回会議（3/31）は、各班の代表者に今までどのようなグループ討議があったのかを報告し、市民会議全体としてシナリオ A の修正すべき点について方向性を出していただきます。修正されたシナリオに矛盾する要素が混在していないかを専門家が検証し、その結果を受けてシナリオを確定します。また、提案を実現していくための課題と対策のアイデアなどを考えていただき、シナリオと合わせて「しみん提案」（骨格）を取りまとめます。